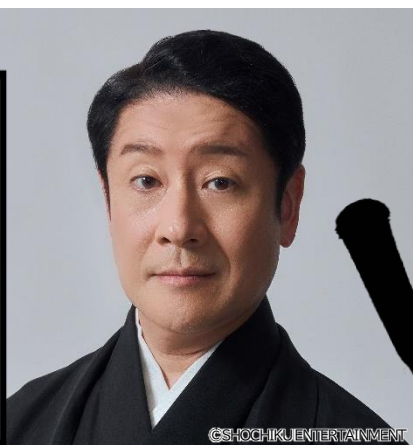


地芝居大国ぎふ応援大使ふたり、おいに語る 市川笑三郎 VS 葛西聖司

ゲストは地元・中津川市観光大使も務める市川笑三郎さん。
古典作品からスーパー歌舞伎まで幅広く演じる実力派と
おなじみ葛西聖司、ふたりの大使が歌舞伎の魅力について、熱く火花を散らします。

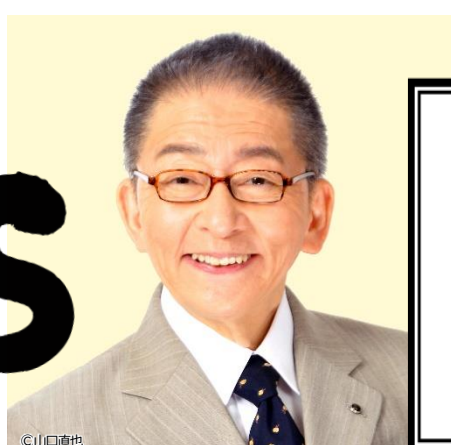
市川笑三郎



©SHOCHIKU ENTERTAINMENT

1970年5月6日、岐阜県中津川市出身。
1986年5月名古屋・中日劇場スーパー歌舞伎「ヤマトタケル」で初舞台を踏む。
若い頃から頭角を現し古典歌舞伎からスーパー歌舞伎まで、幅広く演じる実力派の歌舞伎俳優。
女方として活躍する一方、新作歌舞伎『流白浪燦星(ルパン三世)』では、ダークなイメージの次元大介を魅力的に演じ好評を得た。2023年に大きな話題となったTBSドラマ日曜劇場「VIVANT」では、別班の一角高田明敏役を演じ映像界デビューも果たした。この3月はリーディングオペラ「蝶々夫人」でスズキを演じ新たな世界へ躍進する。
常に折り目正しい演技で場面を締め、歌舞伎界を支える俳優として活躍。

葛西聖司



©山口直也

東京都生まれ。NHK アナウンサーとしてテレビ、ラジオのさまざまな番組を担当してきた。現在はその経験を生かし、歌舞伎など古典芸能の解説や講演、セミナーなどを全国で展開。著書多数。
地芝居大国ぎふ応援大使。日本演劇興行協会理事。
早稲田大学公開講座、NHK文化センター、朝日カルチャーセンター講師、日本演劇協会会員(評論)。
【著書】
「僕らの歌舞伎」(淡交社)「文楽のツボ」(NHK出版)「名セリフの力」(展望社)「ことばの切っ先」(展望社)「教養として学んでおきたい能狂言」(同 歌舞伎)(マイナビ新書)

令和7年3月1日(土)

13:30~15:30

(受付は13時より)

可児市文化創造センターala

映像シアター



文化庁文化芸術振興費補助金
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

チケット 全席指定1,000円

※未就学児のご入場はご遠慮ください。

令和7年1月25日(土)9:00発売

※電話予約は翌26日(日)9:00~

チケット取り扱い

可児市文化創造センターala

インフォメーション

(9時~19時/火曜休館/祝日の場合は開館)



◆電話予約 0574-60-3050

◆インターネット予約 <https://www.kpac.or.jp/>

主催・お問い合わせ 可児市文化創造センターala (岐阜県可児市下恵土3433-139)

TEL 0574-60-3311(9:00~22:30)火曜休館/祝日の場合は開館・翌平日休み

協力 可児歌舞伎



KANI PUBLIC ARTS CENTER ala